

# 就労支援サービス

## 就労支援サービス

1 単位 (選択) 3 年 (前期)

白山 靖彦(授業責任者)・教授 / 口腔保健学科 口腔保健福祉学講座

【授業目的】 就労支援制度の基本的事項を理解し、就労支援に係る社会福祉士の役割を修得する。

【授業概要】 相談援助活動において必要な就労支援制度、就労支援に係る組織、団体、専門職、就労支援分野における連携について教授する。

【授業形式】 講義

【授業方法】 講義形式

【授業場所】 3 年前期金曜 3 時限目 第 5 講義室

【授業テーマ】 [授業テーマ]

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【履修上の注意】 就労支援サービスの授業では授業計画の「内容」の欄に各講義事項のキーワードを掲載している。①受講者は各回のキーワードについて事前に予習して理解した内容を簡潔に纏めること。②受講者は毎回受講後に学習成果を基にキーワードについて再度内容を簡潔に纏めること。また予習時の内容と復習時の内容を比較して学習成果を確認すること。③試験は全講義数の 2/3 以上の出席を満たしている者に対して行う。④予習、復習をすることが出席評価に含まれる。

【到達目標】

1. 雇用・就労の動向と労働政策の概要について説明できる。
2. 就労支援制度の概要について説明できる。
3. 就労支援に係る組織、団体の役割と実際について説明できる。
4. 就労支援に係る専門職の役割と実際について説明できる。
5. 就労支援分野における連携と実際について説明できる。

【授業計画】

	大項目	中項目	内容	到達目標	担当
1.	雇用・就労の動向と労働政策の概要	雇用・就労の動向	労働市場の動向	1	白山
2.	〃	労働法規の概要	労働基準法	〃	〃
3.	就労支援制度の概要	生活保護対策	自立支援プログラムなど	2	〃
4.	〃	障害者自立支援制度	福祉就労など	〃	〃
5.	〃	障害者雇用施策	障害者雇用促進法	〃	〃

6.	就労支援に係る組織、団体の役割と実際	国	ハローワークの設置など	3	〃
7.	〃	市町村	社会福祉事務所など	〃	〃
8.	〃	都道府県	生活保護受給者就労支援事業	〃	〃
9.	〃	ハローワーク	ハローワークの役割と概要	〃	〃
10.	〃	職業リハビリテーション機関	トライアル雇用など	〃	〃
11.	〃	障害者支援施設	授産施設など	〃	〃
12.	就労支援に係る専門職と実際	ハローワークとの連携	就労支援コーディネーターなど	4	〃
13.	〃	障害者雇用施策との連携	就労支援員など	〃	〃
14.	就労支援分野との連携と実際	障害者福祉施策との連携	ジョブコーチなど	5	〃
15.	〃	教育施策との連携	まとめ	1~5	〃

【成績評価】 筆記試験を実施し、100 点満点で 60 点以上を合格とする。

【再試験】 必要に応じて行う。

【教科書】 新・社会福祉士養成講座 第 18 巻 就労支援サービス 中央法規出版

【参考書】 福祉小六法 中央法規出版

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221555>

【連絡先】

⇒ 白山。

# 就労支援サービス

1 unit (selection) 3rd-year(1st semester)

Yasuhiko Shirayama(Manager)・PROFESSOR / ORAL HEALTH SCIENCE AND SOCIAL WELFARE, SCHOOL OF ORAL HEALTH AND WELFARE

**Target)** 就労支援制度の基本的事項を理解し、就労支援に係る社会福祉士の役割を修得する。

**Outline)** 相談援助活動において必要な就労支援制度、就労支援に係る組織、団体、専門職、就労支援分野における連携について教授する。

**Style)** Lecture

**Manner)** 講義形式

**Location)** 3年前期金曜 3時限目 第5講義室

**Theme)** [授業テーマ]

**Keyword)** [キーワード]

**Fundamental Lecture)** [先行科目]

**Relational Lecture)** [関連科目]

**Notice)** 就労支援サービスの授業では授業計画の「内容」の欄に各講義事項のキーワードを掲載している。①受講者は各回のキーワードについて事前に予習して理解した内容を簡潔に纏めること。②受講者は毎回受講後に学習成果を基にキーワードについて再度内容を簡潔に纏めること。また予習時の内容と復習時の内容を比較して学習成果を確認すること。③試験は全講義数の2/3以上の出席を満たしている者に対して行う。④予習、復習をすることが出席評価に含まれる。

**Goal)**

1. 雇用・就労の動向と労働政策の概要について説明できる。
2. 就労支援制度の概要について説明できる。
3. 就労支援に係る組織、団体の役割と実際について説明できる。
4. 就労支援に係る専門職の役割と実際について説明できる。
5. 就労支援分野における連携と実際について説明できる。

**Schedule)**

	大項目	中項目	内容	到達目標	担当
1.	雇用・就労の動向と労働政策の概要	雇用・就労の動向	労働市場の動向	1	白山
2.	〃	労働法規の概要	労働基準法	〃	〃
3.	就労支援制度の概要	生活保護対策	自立支援プログラムなど	2	〃
4.	〃	障害者自立支援制度	福祉就労など	〃	〃
5.	〃	障害者雇用施策	障害者雇用促進法	〃	〃

6.	就労支援に係る組織、団体の役割と実際	国	ハローワークの設置など	3	〃
7.	〃	市町村	社会福祉事務所など	〃	〃
8.	〃	都道府県	生活保護受給者就労支援事業	〃	〃
9.	〃	ハローワーク	ハローワークの役割と概要	〃	〃
10.	〃	職業リハビリテーション機関	トライアル雇用など	〃	〃
11.	〃	障害者支援施設	授産施設など	〃	〃
12.	就労支援に係る専門職と実際	ハローワークとの連携	就労支援コーディネーターなど	4	〃
13.	〃	障害者雇用施策との連携	就労支援員など	〃	〃
14.	就労支援分野との連携と実際	障害者福祉施策との連携	ジョブコーチなど	5	〃
15.	〃	教育施策との連携	まとめ	1~5	〃

**Evaluation Criteria)** 筆記試験を実施し、100点満点で60点以上を合格とする。

**Re-evaluation)** 必要に応じて行う。

**Textbook)** 新・社会福祉士養成講座 第18巻 就労支援サービス 中央法規出版

**Reference)** 福祉小六法 中央法規出版

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221555>

**Contact)**

⇒ Shirayama .